



さんぽ山形メールマガジン 第165号

2021/10/25

山形産業保健総合支援センター メールマガジン 第165号

2021年10月25日 発行

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□■ Yamagata ■ □□□□□□□□

日頃より当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

本日は「さんぽ山形メールマガジン」の第165号をお届けいたします。

研修会・セミナーにつきましては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を確実に講じながら開催するとともに、WEBによる研修会等も企画して参ります。

随時ホームページ等においてご案内いたしますので、ご参加くださいますようお願いい
たします。

◇◇産業保健相談員からの寄稿◇◇

今回は当センターの産業保健相談員である森鍵祐子氏（担当分野：保健指導）からの寄稿文をご紹介いたします。

働く人と職場を支援する産業看護職について

産業保健相談員（保健指導担当）

山形大学大学院医学系研究科地域看護学講座

森鍵祐子

皆様の身近に、産業看護職はいますか？産業医は知っていても、職場内に産業看護職がないために知らない方、どんなことをするのかよくわからない方も多くいらっしゃるかと思います。今回は産業看護職をご紹介したいと思います。

産業看護職とは、産業の場で働く保健師・看護師をさします。「産業看護とは、事業者が労働者と協力して、産業保健の目的を自主的に達成できるように、事業者、労働者の双方に対して、看護の理念に基づいて、組織的に行う、個人・集団・組織への健康支援活動

である（日本産業衛生学会産業看護部会、2005）」と定義されており（まもなく新定義が公表予定です）、働く人と職場の健康を支援する活動を行っています。

産業看護職には大きく分けて職場内と職場外の看護職があります。職場内は、職場の健康管理・人事・総務部門等に所属し、従業員と職場全体の労働衛生管理を行います。職場内に看護職がいる場合は、けがや病気になったとき、不安があるときに学校の保健室と同様に気軽に訪ねたり、相談できたりします。常駐の産業医がない場合は、産業医との橋渡し役にもなります。また、日頃の勤務状況や作業環境、職場全体の様子を把握しているので、例えばCovid-19感染予防のための対策や健康経営の推進等を円滑に進められるという利点もあります。大規模な職場では複数の看護職がいるところもありますが、山形県内は中小規模の職場が多いため、残念ながら職場内に看護職がいるところは少ないので現状です。

職場外は、健康保険組合所属の場合は、特定保健指導やデータヘルス等で組合員等を支援、健診機関所属の場合は、健診時や健診後の指導を、産業保健総合支援センターや地域産業保健センター所属の場合は、面接等で支援を行っています。また労働衛生コンサルタント資格を取得し、起業している看護職も少なからずおります。いずれも職場の外から必要な時に支援を行っています。私もかつては健康保険組合に所属し、職場にお伺いして健診後の指導を行っていました。年に1度お会いできるかどうかではありますが、職場内に産業医や看護職がいない場合に、健康に関して相談できる貴重な資源と考えています。また職場外の看護職は、職務上、多くの働く人や職場のつながりがあるので、豊富な情報と経験から、働く人や職場へ客観的な助言ができるという利点もあります。

現在、産業医は労働者数50人以上で選任となっていますが、産業看護職は法的な選任基準がない状況です。不安定な位置付けのため、学会や職能団体が共同で、法的基盤の整備を働きかけているところです。働く人と職場を支援する専門職の一（いち）メンバーとして、産業看護職の活動が広まり、働く場所や職場の規模等による健康格差是正につなげられればと思います。困ったときに、職場内外の看護職を想起し、活用いただけると幸いです。

-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*-----*

◇◇研修会・セミナー等のご案内◇◇

こちらよりご確認ください。（山形産業保健総合支援センターホームページ
「研修のご案内」）

→ <https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/>

◇◇トピックス◇◇

こちらよりご確認ください。

→

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/information/docs/165%20%20%E3%83%88%E3%83%94%E3%83%83%E3%82%AF%E3%82%B9.pdf>

トピックス内容

- 安全衛生・労務管理・労働保険に関する行政機関等からの情報
- 治療と仕事の両立支援について

○新型コロナウイルス感染症に関連する情報

○メンタルヘルス対策関係

○労働者健康安全機構からの情報

メールマガジンにつきましては配信予定日は定めず、月2回程度配信させていただきます。

(編集人 副所長 木村勝則)

██

◆当センターが開催する研修会・セミナー等における新型コロナウイルス感染症感染防止

対策について（研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。）

⇒

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/docs/%E7%A0%94%E4%BF%AE%E4%BC%9A%E5%8F%82%E5%8A%A0%E3%81%94%E5%B8%8C%E6%>

◆当総合支援センターでは、事業場で産業保健活動に携わる産業医、産業看護職、衛生管

理者をはじめ、事業主、人事労務担当者から、メンタルヘルス対策、作業環境管理、健康診断の事後措置等の「従業員の健康管理」や「治療と仕事の両立支援」に関するご相談に応じています。

ご相談は、FAX相談申込書にご記入の上、FAX（023-624-5250）で申し込むようお願いいたします（FAX相談申込書は、当総合支援センターのホームページ内の「各種ダウンロード」にも掲載しています。）。

██

メールマガジンにつきましては、配信予定日は定めず、月2回程度配信させていただきます。

編集内容等に関するご要望・ご意見・ご質問等をお待ちしております。

図書の貸出リストや申込みはホームページをご覧ください。

メールアドレスの変更や配信停止の場合は、当センターホームページ【メルマガ・情報誌申込】フォームか、次のアドレスまでご連絡ください。

メルマガ配信に関しての個人情報は本目的以外には使用いたしません。

十編集・発行十

独立行政法人労働者健康安全機構 山形産業保健総合支援センター

〒990-0047 山形市旅籠町3-1-4 （食糧会館4F）

TEL 023-624-5188 FAX 023-624-5250

【URL】<https://www.yamagatas.johas.go.jp/>

【E-MAIL】sanpo06-kenkou@yamagatas.johas.go.jp

